27　　まずは人を愛せよ 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　比較形

達　　　㆒、㆑　㆑　。ａ神　宗　㆓　　忠　　。達　㆑、㆔ 　 　。　、「　　ｂ 　。」　、「㆑ ㆑ 。」帝　、「威　㆓　　㆒、　。」達　、「　㆑ ㆑ 。 　㆑　　㆑  　 。」帝　　。

【本文チェック】

①傍線部ａ・ｂを書き下し文にし、（　）に書きなさい。

ａ（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

ｂ（　　　　　　　　　　　　　　。」と。）

②二箇所の↓（目的語　～を）に共通して入る目的語を文中から探し、〇で囲みなさい。

③波線部を現代語訳し、〔　〕に書きなさい。

〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕

【語彙力✚】＊〔数字〕はノート本冊での本文の行数を表す。

問１　次の語句の読みを現代仮名遣いで答えよ。

１　以〔１〕（　　　　　う）

２　毎〔２〕（　　　　　に）

３　嘗〔２〕（　　　　　て）

４　克〔３〕（　　　　　つ）

問２　「当」〔３〕の意味、同訓異字を次から選べ。

１　意味　　　ア　どうして～しないのか　　イ　もうすぐ～だろう

ウ　～するのがよい　　　　　エ　～すべきである

（　　　）

２　同訓異字　ア　未　　イ　応

ウ　須　　エ　宜

（　　　）

【文法力 ✚】

問３　次の各文について、現代語訳を参考にして書き下し文の（　）を補え。ただし、送り仮名を省いたところがある。

１　㆑ 　不㆑ 若㆑ ㆑ 。

　　之を知るは之を行ふに（　　　　　　　）。

　　（知るということは行うということに及ばない。《知ることより行うことの方がよい。》）

２　㆑ 　莫㆑ 如㆑ 。

　　臣を知るは主に（　　　　　　　　　）。

　　（家臣を知ることについては、主君に及ぶものはない。）

３　㆓ 乎　㆒ 、莫㆑ ㆓ 於　眸　子㆒。

　　人に存する者は、（　　　）良きは（　　　　）。

　　（人に備わる器官のうちでは、ひとみよりすぐれたものはない。）

問４　次の文について、現代語訳の（　）を補え。

㆑ 　　、 ㆑ ㆑ ㆑ 学　也。

　学問によって自分を損なうのならば、（　　　　　　　　　　　　　）。

問５　次の文を書き下し文に改め、現代語訳せよ。

１　苛　　㆓ 於　㆒ 也。　＊苛政＝苛酷な政治。　＊猛＝恐ろしい。

書き下し文（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

現代語訳　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

２　罪　㆑ 。

書き下し文（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

現代語訳　（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

【探究】表現してみよう

問６　この話では、大切なのは威力よりも愛であることが述べられている。しかし威力を否定しているわけでもない。次のうち、愛と威力についてのあなたの考えに最も近いものを選び、そのように考える理由を説明しよう。

ア　愛だけでよく、威力に頼ってはいけない。

イ　愛も大切だが、最後には威力がものを言う。

ウ　愛と威力のバランスが大事だ。

〔

〕

【解答】

【本文チェック】＊〔数字〕はノート本冊での本文の行数を表す。

①　ａ＝神宗其の忠実にして任ずべしと以ふ。

　　ｂ＝当に何をか先にすべき

②　兵〔２〕

③　要するに（兵士たちを）大切にすることを第一にするだけです。

問１　１＝おも　２＝ごと　３＝かつ　４＝か

問２　１＝エ　２＝イ

問３　１＝若かず　２＝如くは莫し　３＝より・莫し

問４　学問がない方がよい

問５　１　書き下し文＝苛政は虎よりも猛なるなり。

　　　　　現代語訳＝苛酷な政治は虎よりも恐ろしいのである。

　　　２　書き下し文＝罪焉より大なるは莫し。

　　　　　現代語訳＝罪はこれより大きなものはない。

問６　観点　アは威力だけでは誰もついてこないこと、イは愛だけでは統率がとれないこと、ウは愛と威力は時と場合によって使い分けるべきだということなど、論理的に理由を説明できていること。

【参考・書き下し文】

問２　再読文字「当」は当然・義務・推量の意味を表し、「応」は推量・当然の意味を表す。

問４　学を以て自ら損なはば、学無きに如かざるなり。